



平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 東
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	913	4.9	154	14.5	168	16.8	106	24.2
26年6月期第1四半期	871	16.4	134	6.6	143	3.9	85	8.3

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 107百万円(25.9%) 26年6月期第1四半期 85百万円(7.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	88.37	—
26年6月期第1四半期	71.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年6月期第1四半期	5,642	—	4,916	—	87.1
26年6月期	5,689	—	4,869	—	85.6

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 4,916百万円 26年6月期 4,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,991	4.4	331	4.3	352	4.2	222	9.5	185.07
通期	4,005	5.8	600	4.0	640	3.6	402	8.4	335.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 ()、除外 一社 ()
 期中における重要な子会社の異動に関する注記
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年6月期1Q	1,256,250株	26年6月期	1,256,250株
② 期末自己株式数	27年6月期1Q	55,048株	26年6月期	55,048株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年6月期1Q	1,201,202株	26年6月期1Q	1,201,223株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3). 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、アベノミクスの影響による円高是正が一服し、それに伴う輸出の持ち直し等により雇用情勢や企業の収益が改善する等、国内景気に緩やかな回復基調が見られるものの、将来における消費税率の更なる引き上げの検討等、景気の減速懸念となる要因が依然としてある不安定な経営環境となっております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルプランツにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に、引き続き注力を行ってまいりました。そしてグリーン事業の更なる拡大を図るために、前連結会計年度にオープンした生花店及び園芸雑貨店の経営が本格化する等、新事業の拡大に努めるとともに、初期投資の回収に向け全社的に経費削減をキーワードに、収益力を高めるよう取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は913,989千円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は154,343千円（同14.5%増）、経常利益は168,099千円（同16.8%増）、四半期純利益は106,148千円（同24.2%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

① グリーン事業

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、引き続き景況感の緩やかな需要回復が進み、契約数の増加等により増収増益となりました。関西エリアにつきましては、前期の新店舗出店等により増収となり、また経費削減に積極的に取り組んだ結果、増益となりました。海外エリアにつきましては、引き続き契約数の増加等により増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は779,368千円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は142,336千円（同8.1%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは17.8%（前年同四半期17.2%）、関西エリアは19.4%（同18.9%）となりました。

② 卸売事業

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組み、造花や石材の輸入においては円安による原価率の上昇もありましたが、経費削減へも積極的に取り組み、増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は96,651千円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は6,194千円（同103.0%増）となりました。

③ ネット通販事業

ネット通販事業につきましては、売上及び利益の確保に努めてまいりましたが、通販業界における競争が激しさを増す中で、売上は減収となりましたが、経費削減等を推し進め営業損失は改善しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,250千円（前年同四半期比45.0%減）、営業損失は721千円（前年同四半期は2,913千円の営業損失）となりました。

④ 造園事業

当連結会計年度は、大型案件の受注が引き続き堅調に推移したこと等から、当セグメントの売上高は40,099千円（前年同四半期比41.0%増）、営業利益は2,491千円（前年同四半期は1,362千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,642,228千円となり、前連結会計年度末に比べて46,844千円の減少(0.8%減)となりました。

このうち流動資産は2,529,322千円となり、前連結会計年度末に比べて90,769千円の減少(3.5%減)となりました。これは主に有価証券が100,087千円減少した一方、商品及び製品が12,100千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は3,112,906千円となり、前連結会計年度末に比べて43,925千円の増加(1.4%増)となりました。これは有形固定資産が5,126千円、投資その他の資産が46,112千円、それぞれ増加した一方で、のれんが5,435千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は725,365千円となり、前連結会計年度末に比べて93,897千円の減少(11.5%減)となりました。これは主に未払法人税等が97,663千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,916,863千円となり、前連結会計年度末に比べて47,053千円の増加(1.0%増)となりました。これは主に、四半期純利益を106,148千円計上する一方で、配当金60,060千円の支払等により、利益剰余金が46,088千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成26年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,801,618	1,792,302
受取手形及び売掛金	417,157	417,132
有価証券	200,087	100,000
商品及び製品	149,662	161,762
仕掛品	151	210
原材料及び貯蔵品	3,705	3,476
その他	54,849	63,656
貸倒引当金	△7,140	△9,217
流動資産合計	2,620,092	2,529,322
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,824	795,824
その他	957,630	950,150
減価償却累計額	△725,882	△713,277
その他(純額)	231,747	236,873
有形固定資産合計	1,027,571	1,032,697
無形固定資産		
のれん	58,898	53,462
その他	39,547	37,670
無形固定資産合計	98,446	91,133
投資その他の資産		
投資有価証券	1,025,256	1,022,565
繰延税金資産	144,680	144,655
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△86,234	△88,199
投資不動産(純額)	420,500	418,536
その他	360,592	411,231
貸倒引当金	△8,066	△7,913
投資その他の資産合計	1,942,963	1,989,075
固定資産合計	3,068,980	3,112,906
資産合計	5,689,072	5,642,228

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,117	101,612
未払法人税等	158,928	61,264
賞与引当金	2,496	30,959
その他	144,482	132,393
流動負債合計	414,025	326,230
固定負債		
退職給付に係る負債	156,404	151,079
長期未払金	208,442	207,930
その他	40,390	40,125
固定負債合計	405,237	399,135
負債合計	819,263	725,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,726,825	4,772,913
自己株式	△153,585	△153,585
株主資本合計	4,868,498	4,914,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	△125
為替換算調整勘定	1,230	2,401
その他の包括利益累計額合計	1,311	2,275
純資産合計	4,869,809	4,916,863
負債純資産合計	5,689,072	5,642,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	871,622	913,989
売上原価	329,867	336,358
売上総利益	541,754	577,630
販売費及び一般管理費	406,906	423,286
営業利益	134,848	154,343
営業外収益		
受取利息	2,762	3,427
受取配当金	178	171
投資不動産賃貸料	11,831	9,957
その他	1,373	4,973
営業外収益合計	16,145	18,531
営業外費用		
不動産賃貸原価	4,967	4,260
為替差損	1,184	237
その他	875	276
営業外費用合計	7,028	4,775
経常利益	143,965	168,099
税金等調整前四半期純利益	143,965	168,099
法人税等	58,477	61,951
少数株主損益調整前四半期純利益	85,488	106,148
四半期純利益	85,488	106,148

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	85,488	106,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△219	△206
為替換算調整勘定	△166	1,171
その他の包括利益合計	△385	964
四半期包括利益	85,103	107,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,103	107,113
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット通販 事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	373,695	362,909	12,726	749,331	86,553	7,337	28,400	871,622	—	871,622
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	378	—	378	8,498	392	36	9,306	△9,306	—
計	373,695	363,288	12,726	749,709	95,051	7,729	28,436	880,928	△9,306	871,622
セグメント利益 (△は損失)	64,388	68,502	△1,194	131,697	3,050	△2,913	△1,362	130,472	4,376	134,848

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額4,376千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等でありま

す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット通販 事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	391,768	370,284	16,683	778,736	91,712	3,440	40,099	913,989	—	913,989
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	631	—	631	4,939	809	—	6,380	△6,380	—
計	391,768	370,915	16,683	779,368	96,651	4,250	40,099	920,369	△6,380	913,989
セグメント利益 (△は損失)	69,690	72,113	532	142,336	6,194	△721	2,491	150,301	4,042	154,343

(注) 1 セグメント利益(営業利益)の調整額4,042千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等でありま

す。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。